W32-BM5A-RS

色彩輝度計

BM-5A/B

使用できる機種 BM-5A BM-5A,BM-5ASは、トプコンの商

	品番	接続方法	価格	動作環境	
5 M-5AS	W32-BM5A-RS	RS-232C	128,000円	Win 8.1/10/11 (64bit版) Excel2013/2016/2019/ 2024 (32bit版 Only)	
標です。					



•	データ	ロガー	として	の活	用で	きまう	す。
---	-----	-----	-----	----	----	-----	----

- 指 定された時間間隔で指定された個数のデータをリアルタイムにExcelシートに 取込みます。 最大200,000回までのデータが連続して取り込めます。
- ▶判定値の入力ができます。
- 全 ての測定項目に判定値を設定し、判定を外れた値はExcelシートに赤色で表示されます。 部品測定への活用
- 測 定試料を取り換えながら、個々のデータをExcelシートに取込みます。測定の遅延時間を 自由に設定できます。測定を失敗した場合は、再測定ができます。
- ▶測定項目は、「x」「y」「u」「v」「Tc」「duv」「X」「Y」「Z」から、一部、または、全てを選択できます。 測 定値は、BM-5Aの場合、リモート機能の制限により、常に「ABS」だけとなります

注)BM-5Aとパソコンを接続するためのRS-232Cケーブル(ストレート25ピン-9ピン)が、別途必要です。 BM-5ASとパソコンを接続するためのRS-232Cケーブル(ストレート9ピン-9ピン)が、別途必要です。



(C)2007...2011 SYSTEMHOUSE SUNRISE Inc. 13 X データの取込を停止します。 . START - PAUSE STOP 測定器からデータの取込を開始します。-「スポット測定モード」の場合、再測定のために、最後 指定された時間間隔で輝度測定を行います。 SEC に測定したデータを1つ削除します 次のサンプルます 「PAUSE」を先に押してから「START」を押すとス 残り回数 ポット測定モードになります。 初に押し、その後「START」ボタンを押します。 HOLDモードにして、スタートしてください スポット測定モードではも STARTボタンをクリック 色彩輝度計 BM-5AS Ver2 する毎に、1回の測定値がExcelシートに取り込まれます。 測定器の型式を選択します。 これは、測定対象の試料を取り換えながらの測定に使用 測定項目 BM-5AS • 測定レンジを指定します。 します. **∠** x Πu **⊡** Tc XYZ-MANU スポット測定では、STARTボタンをクリック後、 XRANGE Πv **⊡** v **√** duv 測定速度を選択します。 「SPOT-DELAY」の時間を待ってから測定を行います。 3 -通常は「FAST」を選択してください。 ПХ ΠX YRANGE ΠY すから、ご注意ください。 3 > データの取込を一時中止します。もう一度クリックすると、 ΠZ ΠZ ZRANGE 取込を再開します BM-5ASでは、SINGLE/AVERAGEの選択になります。 スポット測定モードでは、このボタンは無効になります。 3 -SPEED ⊙ SINGLE O AVERAGE 通信条件 □ スタート時、CAL実行 注)本ソフトでは、測定器に対し「FUNCTIONの切換」、 ▼ SCROLL □ 日付時刻 □ セルクリア チェックを付けます。 「測定レンジの切換」、「FAST/SLOW」以外の設定 ▼ ヘッダ ▼ 経過時間 SPOT-DELAY 0.0 は一切行いません。 サンブル間隔 従いまして、測定に必要な設定条件は、全て、測定 お勧めします。 同数 時間間隔(sec) 5.0 5 前にユーザ側の責任で手動設定を行っておく必要

があります。また、測定値はBM-5Aのリモート機能の 制限により「ABS」値だけになります。

END

「スポット測定モード」の測定は、「PAUSE」ボタンを最

「SLOW」を選択すると、極端に測定速度が遅くなりま 測定速度につきましては、後述を参照ください。

スタート直後の測定前に、BM-5A/BM-5ASのキャリブ レーション「光電子増倍管の感度補正」を行う場合に、

ただし、BM-5Aでは、キャリブレーションには、40秒程度 の時間がかかります。事前に、手動で行なっておくことを FUNCTION毎に、Excelへ入力する測定項目 にチェックを付けます。チェックを付ける項目数 に制限はありませんが、複数のFUNCTIONを またがって測定項目を指定すると、測定に 多くの時間を要しますから注意が必要です。 各測定項目に、PASS/FAILの判定値を設定 するためには、「Shift」キーを押したまま、各 測定項目のチェックボックスをクリックします。 判定値を入力するための画面が表示されます。 下記図を参照ください。 BM-5ASでは、FUNCTIONの切換は発生しま せん。1度に全ての項目を測定します。

データに日付時刻を付加します。、

測定開始後の経過時間を付加します。、

データの入力と共にシートをスクロールします。

最初のデータ取込時、測定項目名等のヘッ を付加します。

データを取込む回数を指定します。但し、「STOP」_ ボタンでいつでも中断できます。また、何も入力さ れていないときは、200,000回と解釈されます。 入力できる最大回数は、200,000回です。

全ての測定項目に判定値を設定できます。

各測定項目のチェックボックス上を「Shift」

判定を外れた場合、Excelシートに赤色で

20

.5

OK

X

判定値の入力方法

キーを押しながらクリックします。

測定値が入力されます。

☑ X の判定を行う

上側判定値

下側判定値

判定条件







・セルクリアにチェックを付けると、測定値をExcelシートに 入力する時、常にセル書式を標準に設定します。 チェックが無い場合、現在設定されているセル書式を 継承します。

スポット測定モードの時、STARTボタンをクリックしてから、 輝度計に測定指示を送信するまでの遅延時間を入力します。 一定の時間後の輝度値を測定したい場合に使用します。 Max600secです。

測定時間間隔を入力しますが、測定条件により指定された時間間隔で測定されるとは限りません。 測定時間に要する時間は、下記を参照ください。

測定時間に要する時間は、Fizeを察照くにさい。 BM-5Aでは、「SPEED」が「FAST」で単一FUNCTION内での測定項目を指定した場合、約4secが最小時間間隔になります。 「SPEED」が「SLOW」で単一FUNCTIONにまたがった測定項目が指定されると、約12secが最小時間間隔になります。 「SPEED」が「SLOW」で単一FUNCTION内での測定項目を指定した場合、約15secが最小時間間隔になります。 3つのFUNCTIONにまたがった測定項目が指定されると、約45secが最小時間間隔になります。 ただし、パソコンからの測定開始命令がBM-5A側の都合で無視される場合が時々発生するするため、 その場合は、上記測定時間間隔の、さらに2倍または3倍の測定時間を要する場合があります。 BM-5ASでは、約2秒の時間間隔でデータ取り込みが可能です。

_判定を行う場合にチェックを付けます。

この判定値を外れると、Excelシートに赤色で測定値が表示 されます。 両方の枠、または、どちらかの枠に数値を入力します。 空欄の場合は、判定は行われません。

測定値が、うすい灰色で表示された場合は、輝度計が、オーバー、または、アン ーであったことを示します。

測定結果例

) 🖬 🔊 - (°' -) =		20110	718_BM5ASt	」タログ×Is 互	換モード] - Mie	crosoft Excel					×
r 🙂	ホーム挿入ペー	ジレイアウト 数	式 データ	权閒	表示 開	発 アドイン	/ チーム					= x
1	L22 🗸	f _x		/								*
	A	В	C /	D	E	F	G	Н	I	J	K	-
1	日付時刻	経過時間(sec)	× /	/	Х	Y	Z	u	v	Тс	duv	
2	2011/07/18 16:34:56	0	0.3413	0.3596	23.03	24.27	20.19	0.2058	0.488	5168	0.006	
3	2011/07/18 16:34:57	1.891	0,8417	0.3593	23.03	24.21	20.15	0.2062	0.4879	5150	0.005	
4	2011/07/18 16:34:59	3.797	0.3413	0.3592	22.98	24.18	20.16	0.206	0.4878	5164	0.005	
5	2011/07/18 16:35:01	5.687	/ 0.4023	0.5904	16.5	24.21	0.3017	0.1734	0.5726	4482	0.069	6
6	2011/07/18 16:35:06	7.594	• 0.3242	0.3626	0.001959	0.002191	0.001893	0.1935	0.4869	5832	0.01.4	
7	2011/07/18 16:35:08	12.187	0.3203	0.3729	0.002055	0.002392	0.001969	0.1875	0.491	5963	0.021	
8	2011/07/18 16:35:10	14.094	0.3265	0.3766	0.002353	0.002714	0.002139	0.1902	0.4936	5723	0.02	
9	2011/07/18 16:35:12	16.016	0.397	0.3366	0.001636	0.001387	0.001 098	0.2543	0.4851	3174	-0.024	-
10	2011/07/18 16:35:16	17.922	0.3378	0.3545	181.4	190.4	165.2	0.2054	0.485	5290	0.004	
11	2011/07/18 16:35:18	22.109	0.3381	0.3545	180.9	189.7	164.6	0.2056	0.485	5280	0.004	
12	2011/07/18 16:35:20	24.016	0.0002	0.9998	0.02259	1 0 9.9	0	0.0001	0.6	8831	0.218	
13	2011/07/18 16:35:26	25.906	0.3345	0.358	0.001916	0.002051	0.001761	0.2019	0.4862	5425	0.008	
14	2011/07/18 16:35:27	31.891	0.3294	0.3626	0.002045	0.002252	0.001912	0.1969	0.4876	5625	0.01.2	
15	2011/07/18 16:35:29	33.797	0.2988	0.411	0.001812	0.002493	0.001761	0.1629	0.5043	6590	0.046	
16	2011/07/18 16:35:33	35.719	0.3405	0.3583	24.19	25.45	21.39	0.2058	0.4872	5193	0.005	
17	2011/07/18 16:35:35	39.562	0.3415	0.3605	24.12	25.47	21.05	0.2056	0.4884	5161	0.006	
18	2011/07/18 16:35:40	41.453	0.3805	0.3598	0.00574	0.005428	0.003919	0.2321	0.4939	3863	-0.008	
19	2011/07/18 16:35:42	46.062	0	1	0	0.000121	0	0	0.6	8833	02/8	h
20	2011/07/18 16:35:43	47.953	Ô	0	0	0	0	0			•	
21	2011/07/18 16:35:45	49.812	0	0	0	0	0	0				
22	2011/07/18 16:35:49	51.672	0.3425	0.3593	24.71	25.92	21.52	0.2067	0.488	5123	0.005	<u> </u>
H + + H Sheet1 Sheet2 / Sheet3 / 2												
אלדב 📶 🛄 100% 🗩 🗸								+ .::				

ノセルが空欄の場合は、 測定結果が無効であったことを 示します。

本ソフトでデータ取り込を行う前に、BM-5A側で行うこと



本ソフトでデータ取り込を行う前に、BM-5AS側で行うこと

下記の設定を事前に行ってください。詳細な説明は、BM-5ASに付属する操作説明書を参照してください。 本ソフトの測定を開始するときは、BM-5ASをHOLDに設定しておく必要があります。

INTERFACEを、RS-232Cに設定します。



RS-232Cのプロトコルを設定します。 **伴 TOPCON**



FUNCTIONボタンを、2秒以上押すと、変更モードになります。 ENTERボタンで、表示を順次切り換えます。 データ形式を、BM-5ASに設定します。



パソコンとの接続に付いて

パソコンとBM-5Aを接続するためにはストレートのRS232Cケーブルを使用します。もしパソコンに RS232Cポートの空きがない、または、 ノートパソコンにRS232Cポートが装備されていない場合、パソコンのUSBポートをRS232Cに変換して、RS232Cポートに接続します。 「USB-RS232C変換器」は、ユーザ側で市販のものをご用意ください。本商品には含まれておりません。

当社では、下記の「USB-RS232C変換器」で動作確認をしております。

また、各変換器に付属するインストールガイドに従って変換器のドライバを適切にインストールしてください。正常にインストールした後、 その時に割り当てられたポート番号を確認し、上記の「通信条件の設定」のRS232Cポートに、その番号を設定します。

